

# 2025(令和7)年度 部局マニフェスト

## ～私たちの組織使命と目標～

部局名	監査委員事務局
役職	事務局長
氏名	葛原 秀哉
連絡先	0595-22-9740



業績目標の標語(指導者評価)  
 目標としていた達成水準を上回る成果を出した(100%超)  
 目標としていた達成水準に到達した(100%)  
 わずかに目標の達成水準に達しなかった(90%以上100%未満)  
 目標の達成水準には届かなかった(60%以上90%未満)  
 目標の達成水準までは遠い結果となった(60%未満)  
 目標達成のための取り組みが見られなかった

業績目標	表題	現状や課題	達成水準 (どこまでできれば達成したといえるか)
◎部局目標1 監査方針・監査計画の基本事項である「公平公正で市民の視点に立った監査」の実施	関連の施策・基本事業No: — 監査方針・監査計画に基づく適正な各種監査・審査の実施	<p>&lt;これまでの経緯&gt; 法令や監査方針・監査計画に基づいた各種監査審査が実施されている。</p> <p>&lt;取り組む目的&gt; 事務の執行等が法令に適合し正確で、効率的・効果的に実施され住民の福祉の増進に資する。</p> <p>&lt;現状分析&gt; 監査重点項目を定めて監査を実施している。</p> <p>&lt;課題&gt; 実効性をより向上させるための監査手法の検討・実施。</p>	<p>&lt;達成された状態&gt; 定期監査に基づく各所属の措置状況等の報告が、指摘事項に対して適切なものとなっており、行政運営につながるものとして公表されている。</p> <p>&lt;手段・工程&gt; ・各種研修会等への積極的な参加による知識の向上。 ・監査委員との連携を強化する。</p>
◎部局目標2 公平委員会審査における適正かつ厳密な実施	関連の施策・基本事業No: — 公平委員会への措置の要求、不利益処分への審査請求等に対する適切な対応	<p>&lt;これまでの経緯&gt; 事案発生件数は少ないが、委員会との関係性を構築しており、審査請求には迅速に対応している。</p> <p>&lt;取り組む目的&gt; 職員の利益の保護と、公平な人事権の行使を保障し、職員が安心して職務に専念することで業務能率の維持向上を図る。</p> <p>&lt;現状分析&gt; 事案発生件数が少なく実例にあたる機会に乏しい。</p> <p>&lt;課題&gt; 公平委員会事務職員の経験・知識の向上。</p>	<p>&lt;目標数値&gt; 研修会に1回以上参加する。</p> <p>&lt;達成された状態&gt; 研修会への参加等により他市事例等の情報を収集し、公平委員会事務職員の知識が向上している。</p> <p>&lt;手段・工程&gt; 研修会の開催情報等の収集を行い積極的に参加する。</p>

達成状況 (自己評価)	理由
目標としていた達成水準に到達した(100%)	定期監査において、監査委員との連携のもと各所属に対して指摘、意見等を行った。指摘事項に対する各所属の措置状況については、指摘に対し適切なものとなっているか監査委員の確認を受けて順次公表を実施した。
目標としていた達成水準に到達した(100%)	令和7年度三重県公平委員会連合会事務研修会に参加し、他市等の事例の収集・研究により、事務職員の知識の向上を図った。